

# 沖縄・米軍属による女性殺害事件弾劾!

# すべての基地を



米軍属(元海兵隊員)による沖縄での女性暴行・殺害・死体遺棄の暴挙を断じて許すことはできません! 「再発防止」や「綱紀粛正」の要請など何の意味もない! 侵略・虐殺のための米軍基地を今すぐすべて撤去するしかない!

日本全国とりわけ沖縄全島が「怒りのマグマ」となっています。「『戦場以上』激怒」「効果ない防止策」(20日付『沖縄タイムズ』)、「『全基地撤去を』抗議島ぐるみ」



「不信感頂点に 責任回避の日米に怒り」(21日付『琉球新報』)、「県民怒り 爆発寸前」「反基地 高まる熱」(22日付『沖縄タイムズ』)、「基地撤去 声強く」(同『琉球新報』)。

安倍は遺体発見の翌日になって慌てて「強い憤り」などとコメントしましたが、政府関係者の「(事件は政局的に)最悪のタイミ

ング」という言葉が暴露され、怒りの火に油を注ぎました。ふざけるな! 安倍や政府にとっては、私たち労働者民衆の命よりも、5・26~27伊勢志摩サミットや米大統領オバマの広島訪問、参議院選挙の「成功」の方が大事なのか!

「もう我慢も限界だ!」「戦争のための基地はいらない!」——5月22日のキャンプ瑞慶覧石平ゲート前での緊急抗議集会には2000人が集まり、怒りを叩きつけました(下写真、左の『琉球新報』号外)。25日も大規模抗議集会が呼びかけられています。沖縄の怒りと連帯し、本土から声を上げよう! 戦争・改憲に突き進む安倍政権たおそう!



**全学連**

**全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)**

【メール】mail\_cn001@zengakuren.jp 【HP】http://www.zengakuren.jp/

# 沖縄大で闘う学友A君の 「傷害」でっち上げ逮捕弾劾!

こうした沖縄の怒りの中心で闘う沖縄大学学生自治会に対し、今とんでもないデッチあげ弾圧がかけられています。5月14日、警視庁公安部は沖縄大で闘う全学連の学友A君を「傷害」容疑で不当逮捕しました。5ヶ月も前の東京・立川駅での「事件」を持ち出し、那覇市内でA君を拘束・拉致したのです。「事件」そのものが、ありもしない100%デタラメの「ストーリー」です。改憲反対の署名活動を行うA君に酔漢がつきまとい、自分から地面にひっく

り返って「暴行だ!」と騒いだだけの話です。

この弾圧が、沖縄の怒りを叩きつぶし、沖大自治会の闘いを妨害し、サミットへの怒りを押さえつけるものであることは明らかです。オバマが広島に行って「核のない世界」を訴えるなど、許しがたい茶番です。オバマは沖縄に来て、土下座して謝罪しろ! 全基地を撤去しろ!

沖大自治会は2014年の再建以降、すべての基地と戦争を廃絶する沖縄全島ゼネスト-沖大全学ストの実現へ闘ってきました。「反戦・反基地」「リベラル」を自称する沖大教授たちが、沖大キャンパス内での学生の反戦行動を全面禁止する中、不屈に団結を拡大してきました。その闘いに憎悪した国家権力の襲撃が、今回のA君弾圧です。しかし、弾圧をものともせず自治会執行部選挙は前進しています。沖大生と連帯し、A君を取り戻そう! 5月24日の東京地裁包囲デモと勾留理由開示公判に集まろう!!

## 5/24東京地裁包囲デモ

5月24日(火)11時45分に

日比谷公園霞門集合→正午デモ出発

## 5/24勾留理由開示公判

●5月24日(火) 15時半～

●東京地裁430号法廷にて

※14時半に地裁協の傍聴券配布所に集合

## 救援カンパにご協力を!

郵便振替

普通 : 00190-0-766112

「全日本学生自治会総連合」



弾圧をはね返して自治会執行部選挙を闘う赤嶺知晃君(委員長候補)と盛島琢允君(副委員長候補)【沖大正門前にて】

## 7月参院選で鈴木たつお弁護士必勝を!

～新しい労働者の政党をつくらう!～

◆川内原発いまずぐ止める!

◆改憲・戦争絶対反対! 派遣法撤廃、非正規なくせ!

【第二東京弁護士会所属・元日放労(NHK労組)長崎分会委員長・法大学生弾圧裁判弁護団長】

